

地域密着型特別養護老人ホーム エール二之宮

令和4年度 事業報告書

1 事業実施状況について

令和4年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、入居者一人ひとりの人格を尊重し、従来の生活との継続が図られるよう個別の介護サービスを提供するとともに、自律的な日常生活を営むことができるよう支援しました。

継続的な新型コロナウイルスの感染予防対策を必要とした令和4年度において、施設での入居者の日常生活ができる限り穏やかなものとなるよう多職種で協議し、適切な地域密着型入居者生活介護サービスの提供に努めました。長引くコロナ禍において家族や地域との交流機会が減少するなか、様々なレクリエーションの企画・開催に取り組みました。また、会議や研修等は、感染状況に応じてオンラインや書面資料による開催等の手段も活用しました。

2 入居の状況について

別表1「入居状況報告」参照

- ・入居の状況
- ・入居者の状況
- ・入居及び優先入居申込受付の状況
- ・入居検討委員会及び優先入居検討委員会の開催状況

3 提供した介護サービス等について

(1) 食事

入居者の健康状況と嗜好に配慮し、季節感を感じられる献立を提供しました。食事時間は、それぞれの入居者の生活リズムに応じて、朝食(7時30分～9時30分)、昼食(11時30分～13時30分)、おやつ(14時～16時)、夕食(17時30分～19時30分)の間で提供しました。

(2) 入浴

入居者の希望と健康状態に応じて個室・介助付個室・機械浴による入浴を原則として週2回以上行いました。入浴時間は、午前(9時～11時)と午後(13時～15時)とし、事前に健康チェックを済ませたうえで、個室・介助付個室はマンツーマン、機械浴は2対1の入浴介助にて行いました。入浴後は、水分補給に注意しました。入浴拒否や体調不良により入浴ができない場合は、着替えと清拭を行いました。

(3) 排泄

入居者の尊厳を大切に考え、排泄の自立を支援しながら一人ひとりの状況に応じたトイレ誘導、オムツ交換などの排泄介助を行いました。

(4) 機能訓練

看護職員と介護職員の協働により、入居者の心身の状況に応じて日常生活機能の維持を目的とし

た機能訓練を個別に随時行いました。

(5) レクリエーション

個別・ユニット・フロア・施設のレクリエーションは、家族やボランティアの参加・協力を仰ぎながら、別表2「レクリエーション実施表」のとおり行いました。また、入居者の趣味や嗜好に合わせたカラオケ、折り紙、編み物、裁縫、読書等の個別のレクは随時行いました。

4 健康管理について

(1) 毎朝のバイタル(体温・呼吸・脈拍・血圧)チェック、毎月の体重測定など入居者の健康管理及び排尿・排便の状態確認、食事摂取量の確認など体調管理は、看護職員以下全職員が連携して行いました。

(2) 嘱託医の往診は、毎月2回(第2・4週金曜日)行いました。また、血液(採血)検査は全入居者を対象に5月20日と11月15日の2回、胸部X線検査は3月23日に27名(2名入院)、インフルエンザワクチン接種(2回接種)は10月28日と12月23日に実施しました。急変時など医療機関の受診が必要な場合は、嘱託医師の往診または嘱託医の指示による協力医療機関等への救急搬送を行うとともに、必要に応じて家族同行による通院・受診を適宜行いました。新型コロナウイルスワクチン追加接種は4回目を8月5日、5回目を12月9日に実施しました。

(3) 職員の健康管理として、3月29日に全職員の生活習慣病健診(腰痛検査含む)を山梨厚生病院検診車来設にて行いました。夜勤をする介護職員は、9月14日に山梨厚生病院検診車来設にて健診(腰痛検査含む)を行いました。また、インフルエンザワクチン接種(1回接種)は、全職員に11月11日(当日不可は予備日で対応)に行いました。新型コロナウイルスワクチンは4回目・5回目を各自6か月経過時点で接種しました。

5 感染症予防対策について

(1) 感染症予防対策委員会を毎月行いました。また、7月21日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修①、12月15日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修②を行いました。

(2) 職員は最新の感染対策ガイドラインやマニュアル等に沿って、同居家族等も含めた日々の健康状態の管理に努め、就業時には施設職員玄関にて検温と健康確認を徹底しました。家族や来訪者等にも感染予防の協力を求め、コロナウイルス感染症対策として面会禁止や、状況に応じてガラス越しでの面会、その際には、検温、手指消毒、マスクの着用、抗原検査実施などをお願いしました。

新型コロナ陽性者の発生については、利用者・職員ともに濃厚接触による自宅待機中などに本人が感染するなどがありました。施設内での感染者発生は、8月30日に職員1名が陽性(直前最終勤務日8/28朝：退勤時は平熱・健康状態良好・抗原検査陰性)となり、その後、入居者1名が8月31日に陽性となりました。そのまま施設内で療養し9月10日療養解除となりました(ゾーニング、居室対応等実施)。

(3) 施設内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。また、厨房内の清掃・消毒は業者に

依頼し、2月28日に行いました。食中毒の発生事例はありませんでした。

6 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、毎月委員会で検討しながらユニット及び多職種で連携し施設全体で取り組みました。介護事故発生に係る笛吹市への報告事例、虐待及び身体拘束の事例はありませんでした。

7 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

8 委員会活動及び施設内・施設外研修について

職員による委員会活動の状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況については、別表3「委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表」のとおり行いました。また、施設外研修を受講した者は、その受講内容について職員間で共有を図るためユニット会議時等において振り返り研修を行いました。

9 会議について

(1)運営会議・全体会議・リーダー会議・フロア会議・ユニット会議の各会議については、事業計画にて定められたとおり定期的に行われ、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

(2)苦情解決第三者委員会

施設入り口(事務室前)に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程及び昨年度の苦情と結果を記した案内を掲示し、入居者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。

2月には「ご利用者ご家族等アンケート調査」(別表4「ご利用者ご家族等アンケート調査結果」参照)を行い、現在のサービス提供状況を検証しました。

以上の取組みの結果、特に苦情等はありませんでした。

また、法人の苦情解決規程に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに、9月5日(月)に令和4年度苦情解決第三者委員会を書面により開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

(3)入居検討委員会・優先入居検討委員会

別表1「入居状況報告」参照

(4)運営推進会議

運営推進会議は以下のとおり行いました。また都度、議事録を作成し、笛吹市に報告しました。

日 時	内 容
第1回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・4～5月の介護サービス提供状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内

	容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
第2回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・6～7月の介護サービス提供状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
第3回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・8～9月の介護サービス提供状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
第4回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・10～11月の介護サービス提供状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
第5回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・12～1月の介護サービス提供状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
第6回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・2～3月の介護サービス提供状況等 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。

10 防災等訓練について

防災訓練を9月14日、夜間想定避難訓練を12月2日、昼間想定避難訓練を5月20日に、実施しました。また、防災施設自主点検は、定期的に毎月行いました。

地震防災応急計画に基づき、7月11日及び12月12日に地震防災対策研修を行いました。

11 ボランティア・実習生の受入れ及び地域との連携・交流について

(1) ボランティア・実習生の受け入れ

昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症対策のため、外部のボランティア・実習生の受け入れ等はありませんでした。施設内で下記内容の行事を行いました。

8/17	流しそうめん
------	--------

9/21	敬老会
11/9	エール祭り
1/6	絵馬祈願・奉納&お餅つき（美和神社神主の祈祷）

(2) 地域

令和4年度はコロナウイルス感染症対策のため、例年参加する地域の行事等も中止となり、交流の機会が減少しました。

1/8	二之宮区消防団 出初式 出席
毎月 29 日	二之宮 3 組組会議 ※コロナ感染拡大防止の観点で回覧のみ
非常災害時	二之宮区(周辺地域)一時避難場所として区と覚書を締結中

別表 1

入居状況報告

令和 5 年 3 月 31 日

1 入居の状況

月	延べ入居者数	退 居		入居	月間施設 利用日数	施 設 利用率
		件数	事由			
4	29	0		1	842	96.8%
5	30	2	死亡	1	845	97.2%
6	29	0		1	847	97.4%
7	29	0		0	899	100.0%
8	29	0		0	899	100.0%
9	29	1	死亡	0	844	97.0%
10	29	0		1	863	96.0%
11	29	0		0	847	97.4%
12	29	0		0	839	93.3%
1	30	2	転院・転設	1	844	93.9%
2	30	1	死亡	2	742	91.4%
3	30	3	転院・死亡	1	800	89.0%
計	352	9		8	10,111	95.5%

2 入居者の状況

(1) 出身市町村別分布表

市 町 村 名	男 性	女 性	計
御 坂 町	0	14	14
石 和 町	2	7	9
八 代 町	2	1	3
一 宮 町	0	0	0
境 川 町	0	2	2
春日居町	0	0	0
芦 川 町	0	1	1
計	4	25	29

(2) 年齢分布表

	男 性	女 性	計
65～69 歳	0	0	0
70～74 歳	0	0	0
75～79 歳	0	0	0

80～84 歳	0	0	0
85～89 歳	4	11	15
90～94 歳	0	11	11
95～99 歳	0	3	3
100～104 歳	0	0	0
105～109 歳	0	0	0
計	4	25	29
平均年齢	89.0	90.5	90.4

	最高年齢	最低年齢
男 性	94	82
女 性	99	81

(3) 要介護度分布表

	男 性	女 性	計
要介護 1	0	0	0
要介護 2	0	0	0
要介護 3	1	8	9
要介護 4	2	8	10
要介護 5	1	9	10
計	4	25	29
平均要介護度	4.0	4.0	4.0

(4) 日常生活自立度分布表

	男 性	女 性	計
I	0	0	0
Ⅱa	0	0	0
Ⅱb	0	0	0
Ⅲa	4	11	15
Ⅲb	0	11	11
IV	0	3	3

M	0	0	0
計	4	25	29

3 入居及び優先入居申込受付の状況

一般入居申込受付	492 件
優先入居申込受付	45 件
合 計	537 件

4 入居検討委員会(優先入居検討委員会を含む)の開催状況

開 催 会 議 名	日 時
第 13 回入居検討委員会	3 月 20 日資料送付による承認 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 各委員の書面確認にて決定

別表 2

令和 4 年度 レクリエーション実施表(施設全体及び各フロア・ユニット)

日 付	レクリエーション名	内 容
4 月 5・6 日	お花見ドライブ (C ユニット)	笛吹市内の桃や桜を見に行く。
4 月 7 日	お花見 (D ユニット)	施設周辺の桃や桜を見に行く。
4 月 11 日	お誕生日会 (B ユニット)	イチゴを使ったクレープを作り、誕生日をお祝いする。
4 月 14 日	春のお茶会&お誕生日会 (A ユニット)	お茶をたて、季節のお菓子と一緒に召し上がっていただき誕生日をお祝いする。
4 月 16 日	おやつレク (D ユニット)	季節の果物のいちごを使ってパフェを作り、召し上がっていただく。
4 月 20 日	学習レク (C ユニット)	思い浮かんだ言葉を習字で書いていただく。
5 月 9 日	おやつレク (D ユニット)	利用者のリクエストに応え、フレンチトーストを作り召し上がっていただく。
5 月 9～16 日	工作レク (C ユニット)	折り紙を使用し、みんなで季節の壁画を作成する。
5 月 10 日	お誕生日会 (B ユニット)	季節の果物を使ったケーキを作り、誕生日をお祝いする。
5 月 12 日	お誕生日会 (C ユニット)	クリームあんみつサンドを作り、誕生日をお祝いする。
5 月 21 日	お誕生日会 (A ユニット)	対象者からのリクエストの焼きそばを作り、誕生日をお祝いする。
5 月 27 日	バラ見学 (C ユニット)	みさかの湯にバラを観に行く。
5 月 29 日	おやつレク (D ユニット)	サツマイモ団子をみんなで作り、召し上がっていただく。

6月3日	アニマルセラピー (Aユニット)	利用者様と動物で触れあい、楽しんで頂く。
6月10日	おやつレク (Dユニット)	さつまいもケーキをみんなで作り、召し上がっていただく。
6月10日	おやつレク (Cユニット)	初物のもろこしを皆様に堪能していただく。
6月11日	おやつレク (Bユニット)	あんバターサンドをみんなで作り、召し上がっていただく。
6月12日	おやつレク (Aユニット)	利用者様のリクエストに応え、ポテトフライを作り、召し上がっていただく。
6月14日	おやつレク (Dユニット)	クリームあんみつをみんなで作り、召し上がっていただく。
6月24日	おやつレク (Cユニット)	あんみつをみんなで作り、召し上がっていただく。
6月28日	食事レク (Dユニット)	利用者のリクエストに応え、ほうとうを作り昼食で召し上がっていただく。
7月4～7日	七夕レク (Dユニット)	みんなで七夕飾りや短冊を作り、季節を感じていただく。
7月10日	お誕生日会 (Aユニット)	ケーキを作り、みんなで誕生日を祝う。
7月13日	おやつレク (Bユニット)	桃アイスをみんなで作り、召し上がっていただく。
7月16日	おやつレク (Dユニット)	抹茶どら焼きをみんなで作り、召し上がっていただく。
7月18日	おやつレク (Cユニット)	利用者様のリクエストに応え、餃子を作り、召し上がっていただく。
7月22日	お誕生日会 (Dユニット)	ケーキを作り、みんなで誕生日を祝う。
7月26日	お茶会レク (Aユニット)	利用者様からのリクエストで、夏の茶菓子と一緒にお茶を楽しんで頂く。

8月18日	おやつレク (Cユニット)	ところてんをみんなで召し上がり、季節を感じていただく。
8月20日	お誕生日会 (Dユニット)	対象者のリクエストでちらし寿司を作り、みんなで誕生日を祝う。
8月22日	おやつレク (Dユニット)	芋ワッフルをみんなで作り、召し上がっていただく。
8月23日	おやつレク (Bユニット)	あんみつをみんなで作り、召し上がっていただく。
8月25日	おやつレク (Aユニット)	スイカ割りを行い、季節を感じ楽しんでいただく。
8月30日	おやつレク (Cユニット)	入居者様からのリクエストで、サンドイッチを作り、召し上がっていただく。
9月10日	おやつレク (Cユニット)	十五夜なのでお汁粉を作り、召し上がって季節を感じていただく。
9月11日	おやつレク (Bユニット)	みんなでフルーツホットケーキを作り、召し上がっていただく。
9月16日	食事レク (Aユニット)	入居者様からのリクエストで、昼食で回転ずしを行い楽しんで召し上がっていただく。
9月16日	おやつレク (Cユニット)	入居者様からのリクエストで、ハムエッグを作り、召し上がっていただく。
9月17日	お誕生日会 (Dユニット)	対象者のリクエストでスイートポテトを作り、みんなで誕生日をお祝い。
9月21日	敬老会 (全ユニット)	各フロアにて敬老会を開催し、健康と長寿をお祝いする。
9月23日	おやつレク (Dユニット)	おはぎをみんなで作り、召し上がって季節を感じていただく。
10月6日	おやつレク (Bユニット)	入居者様からのリクエストで、餃子を作り、召し上がっていただく。
10月9日	工作レク (Cユニット)	季節の壁画作りを行い、ユニットに飾る。

10月15日	お誕生日会 (Dユニット)	ケーキを作り、みんなで誕生日を祝う。
10月19日	おやつレク (Cユニット)	焼き芋を作り、召し上がり季節を感じていただく。
10月19日	おやつレク (Dユニット)	利用者様が差し入れで持参した里芋で衣被と明石焼きを作り、召し上がっていただく。
10月23日	ドライブ&テラスランチ (Aユニット)	紅葉ドライブを行い、昼食はユニットテラスでお弁当を召し上がり、季節を感じていただく。
11月5日	工作レク (Cユニット)	11/9のエール祭りで使用する看板や道具を入居者様と一緒に作る
11月9日	エール祭り (全ユニット)	各ユニットや事務所でそれぞれブースを設営、思い思いの催しを体験していただく。屋外でおやつも楽しむ
11月12日	風船バレー (Cユニット)	機能訓練を兼ねた風船バレーレク、みんなで賑やかに楽しむ
11月16日	射的レク (Aユニット)	エール祭りで好評だった射的をユニットで行い、みんなで楽しむ
11月17日	お誕生日会 (Dユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝い
11月19日	お誕生日会 (Bユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝い
11月26日	おやつレク (Dユニット)	みんなで栗タルトを作り、おいしくいただく
11月28日	おやつレク (Aユニット)	みんなでサツマイモチップスを作り、おいしくいただく
12月4日	クリスマス飾りつけ (Aユニット)	ツリーにクリスマスの飾りつけをして季節を感じていただく。
12月14日	お誕生日会 (Dユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝い
12月14日	お誕生日会&クリスマス会 (Cユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日のお祝いとクリスマスを楽しんでいただく

12月17日	おやつレク (Bユニット)	ポテトフライを作り、おいしくいただく
12月24日	クリスマス会 (Dユニット)	ケーキを作り、みんなでクリスマスを楽しんでいただく
1月6日	絵馬&餅つき (全ユニット)	事前に願い事を書いた絵馬に美和神社の宮司をお招きしてご祈祷いただく。その後は餅つきと獅子舞を楽しむ
1月7日	お誕生日会 (Bユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝い
1月12日	おやつレク (Dユニット)	利用者様からリクエストのあったお汁粉を作り、おいしくいただく
1月19日	風船バレー (Cユニット)	機能訓練を兼ねて風船バレーレクを実施、みんなで賑やかに楽しむ
1月20日	アニマルセラピー (Aユニット)	動物(小型室内犬)と触れ合う「癒しの時間」を提供
1月20日	お誕生日会 (Dユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝い
1月29日	おやつレク (Aユニット)	入居者様からリクエストのあったハンバーガーをおやつに提供、みんなでおいしくいただく
1月31日	おやつレク (Cユニット)	郷土料理の薄焼きを作り、おいしくいただく
2月1日	節分レク (Cユニット)	節分にちなんで、みんなで恵方巻を作り、豆まきなどもしながらおいしくいただく。
2月4日	節分レク (Dユニット)	節分にちなんで、みんなで恵方巻を作り、豆まきなどもしながらおいしくいただく。
2月8日	お誕生日会 (Cユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝い
2月12日	おやつレク (Dユニット)	いちごのバレンタインスイーツを作り、おいしくいただく
2月20日	お誕生日会 (Cユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝い

2月24日	おやつレク (Dユニット)	旬のイチゴを使ってホットケーキを作り、おいしくいただく
3月2日	おやつレク (Cユニット)	季節の果物を使ってフルーツポンチを作り、おいしくいただく
3月16日	おやつレク (Dユニット)	季節の食材を使っておやつを作り、おいしくいただく
3月16日	お誕生日会 (Aユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝いする
3月18日	お誕生日会 (Bユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝いする
3月23日	お誕生日会 (Cユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝いする
3月24日	お誕生日会 (Dユニット)	みんなでケーキを作り、誕生日をお祝いする
3月30日	おやつレク (Aユニット)	食パンの耳を使っておやつを作り、おいしくいただく

別表 3

委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表

日 時	内 容		参加職員(人数)
4月15日(金)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
4月19日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
4月21日(木)19:00～	排泄研修	施設内	講師:ユニ・チャーム 介護職員(8名)
4月27日(金)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
4月28日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
5月17日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
5月20日(金)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
5月25日(金)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
5月26日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
6月4日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
6月11日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
6月17日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
6月18日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
6月21日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
6月23日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
6月25日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
6月29日(水)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
6月29日(水)8:50～	認知症介護実践者研修	施設外	介護支援専門員
7月2日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
7月9日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
7月14日(木)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
7月15日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
7月19日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)

7月21日(木)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
7月21日(木)19:00～	感染症①食中毒予防①演習① 介護・看護 24時間連携	施設内	講師:看護職員・管理栄養士 介護職員(8名)
7月27日(水)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
7月28日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
7月30日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー) 看護主任
8月1日(月)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護支援専門員
8月6日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
8月16日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
8月19日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
8月25日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
8月26日(金)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護支援専門員
8月29日(月)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
9月7日(水)8:50～	認知症介護実践リーダー研修	施設外	生活相談員
9月15日(木)19:00～	排泄委員会研修	施設内	講師:ユニ・チャーム 介護職員(8名)
9月16日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
9月20日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
9月21日(水)9:00～	認知症介護実践リーダー研修	施設外	生活相談員
9月22日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
9月28日(水)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
9月29日(木)9:00～	認知症介護実践リーダー研修	施設外	生活相談員
10月4日(火)13:30～	高齢者権利擁護等看護実務者研修会	施設外	看護職員
10月11日(火)10:00～	介護職員研修	施設外	介護職員
10月13日(木)9:00～	認知症介護実践リーダー研修	施設外	生活相談員
10月13日(木)10:00～	介護職員研修	施設外	介護職員
10月18日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
10月20日(木)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
10月21日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)

10月27日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
11月7日(水)10:00～	基礎知識研修	施設外	介護職員
11月15日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
11月15日(火)10:00～	介護職員研修	施設外	介護職員
11月18日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
11月22日(火)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
11月24日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
11月29日(火)10:00～	喀痰吸引等研修	施設内	介護職員(ユニットリーダー)
12月6日(火)9:00～	認知症介護実践リーダー研修	施設外	生活相談員
12月16日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
12月20日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
12月22日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
12月23日(金)14:00～	排泄委員会	書面	排泄委員(5名)
1月17日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
1月20日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
1月25日(水)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
1月26日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
2月13日(月)～2月17日(金)	社会福祉主事資格スクーリング	施設外	生活相談員
2月16日(木)19:00～	身体拘束等適正化研修② 介護事故防止②	施設内	講師:介護支援専門員・看護師 出席:介護職員(8名)ほか
2月17日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
2月21日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
2月23日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
2月24日(金)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
3月17日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
3月21日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
3月23日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
3月27日(月)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)

短期入所生活介護 ショートステイ エール二之宮

令和4年度 事業報告書

1 事業実施状況

令和4年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、入所者一人ひとりの人格を尊重し、在宅での生活との継続が図られるよう個別の介護サービスを提供するとともに、自律的な日常生活を営むことができるよう支援しました。

様々なレクリエーションを企画・開催するなど家族や地域との交流にも取り組みました。

継続的な新型コロナウイルスの感染予防対策を必要とした令和4年度において、在宅サービスのショートステイについては、利用者とその家族等の在宅での生活の状況や健康状態等を担当のケアマネージャー等と協議し、適切な短期入所生活介護サービスの提供に努めました。しかし、事業所内でのクラスター感染を防止する観点から、新規の利用者や同時に複数施設等で介護サービスを受ける利用者への提供については慎重に取り組みました。また、会議や研修等は、感染状況に応じてオンラインや書面資料による開催等の手段も活用しました。

2 入所の状況について

別表1「入所状況報告」参照

- ・入所の状況
- ・入所の申込受付及び契約の状況

3 提供した介護サービス等について

(1) 食事

入所者の健康状況と嗜好に配慮し、季節感を感じられる献立を提供しました。食事時間は、それぞれの入所者の生活リズムに応じて、朝食(7時30分～9時30分)、昼食(11時30分～13時30分)、おやつ(14時～16時)、夕食(17時30分～19時30分)の間で提供しました。

(2) 入浴

入所者の希望と健康状態を踏まえた上で、サービス計画に沿って個浴・介助付個浴・機械浴による入浴を行いました。入浴時間は、午前(9時～11時)と午後(13時～15時)とし、事前に健康チェックを済ませたうえで、個浴・介助付個浴はマンツーマン、機械浴は2対1の入浴介助にて行いました。入浴後は、水分補給に注意しました。入浴拒否や体調不良により入浴ができない場合は、着替えと清拭を行いました。

(3) 排泄

入所者の尊厳を大切に考え、排泄の自立を支援しながら一人ひとりの状況に応じたトイレ誘導、オムツ交換などの排泄介助を行いました。

(4) 機能訓練

看護職員と介護職員の協働により、入所者の心身の状況に応じて日常生活機能の維持を目的とし

た機能訓練を個別に随時行いました。

(5) レクリエーション

個別・ユニット・フロア・施設のレクリエーションは、家族やボランティアの参加・協力を仰ぎながら、別表2「レクリエーション実施表」のとおり行いました。また、入所者の趣味や嗜好に合わせたカラオケ、折り紙、編み物、裁縫、読書等の個別のレクは随時行いました。

4 健康管理について

(1) 毎朝のバイタル(体温・呼吸・脈拍・血圧)チェック、毎月の体重測定など入所者の健康管理及び排尿・排便の状態確認、食事摂取量の確認など体調管理は、看護職員以下全職員が連携して行いました。

(2) 嘱託医の往診は、毎月2回(第2・4週金曜日)行いました。利用期間中、急変時など医療機関の受診が必要な場合は、嘱託医師の往診または嘱託医の指示による協力医療機関等への救急搬送を行うとともに、必要に応じて家族同行による通院・受診を適宜行いました。新型コロナウイルスワクチン追加接種(4回目・5回目)については重症化リスクの低減と感染拡大の防止の観点から接種を推奨し、ほとんどすべての利用者の協力を得ました。

(3) 職員の健康管理として、3月29日に全職員の生活習慣病健診(腰痛検査含む)を山梨厚生病院検診車来設にて行いました。夜勤をする介護職員は、9月14日に山梨厚生病院検診車来設にて健診(腰痛検査含む)を行いました。また、インフルエンザワクチン接種(1回接種)は、全職員に11月11日(当日不可は予備日で対応)に行いました。新型コロナウイルスワクチンは4回目・5回目を各自6か月経過時点で接種しました。

5 感染症予防対策について

(1) 感染症予防対策委員会を毎月行いました。また、7月21日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修①、12月15日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修②を行いました。

(2) 職員は最新の感染対策ガイドラインやマニュアル等に沿って、同居家族等も含めた日々の健康状態の管理に努め、就業時には施設職員玄関にて検温と健康確認を徹底しました。家族や来訪者等にも感染予防の協力を求め、新型コロナウイルス感染症対策として面会禁止や、状況に応じてガラス越しでの面会、その際には、検温、手指消毒、マスクの着用、抗原検査実施などをお願いしました。

新型コロナ陽性者の発生については、利用者・職員ともに濃厚接触による自宅待機中などに本人が感染するなどはありましたが、施設内で感染者が発生する事例はありませんでした。

(3) 施設内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。また、厨房内の清掃・消毒は業者に依頼し、2月28日に行いました。食中毒の発生事例はありませんでした。

6 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、毎月委員会で検討しながらユニット及び多職種で

連携し施設全体で取り組みました。介護事故発生に係る保険者への報告事例、虐待・身体拘束の事例はありませんでした。

7 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

8 委員会活動及び施設内・施設外研修について

職員による委員会活動の状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況については、別表3「委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表」のとおり行いました。また、施設外研修を受講した者は、その受講内容について職員間で共有を図るためユニット会議時等において振り返り研修を行いました。

9 会議について

(1)運営会議・全体会議・リーダー会議・フロア会議・ユニット会議の各会議については、事業計画にて定められたとおり定期的を開催し、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

(2)苦情解決第三者委員会

施設入り口(事務室前)に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程及び昨年度の苦情と結果を記した案内を掲示し、入所者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。

2月には「ご利用者ご家族等アンケート調査」(別表4「ご利用者ご家族等アンケート調査結果」参照)を行い、現在のサービス提供状況を検証しました。

以上の取組みの結果、特に苦情等はありませんでした。

また、法人の苦情解決規程に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに、9月5日(月)に令和4年度苦情解決第三者委員会を書面により開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

10 防災等訓練について

防災訓練を9月14日、夜間想定避難訓練を12月2日、昼間想定避難訓練を5月20日に、実施しました。また、防災施設自主点検は、定期的に毎月行いました。

地震防災応急計画に基づき、7月11日及び12月12日に地震防災対策研修を行いました。

11 ボランティア・実習生の受入れ及び地域との連携・交流について

(1)ボランティア・実習生の受け入れ

昨年度と同様、コロナウイルス感染症対策のため、外部のボランティア・実習生の受け入れ等はありませんでした。施設内で下記内容の行事を行いました。

8/17	流しそうめん
9/21	敬老会

11/9	エール祭り
1/6	絵馬祈願・奉納&お餅つき（美和神社神主の祈祷）

(2) 地域

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、例年参加する地域の行事等も中止となり、交流の機会が減少しました。

1/8	二之宮区消防団 出初式 出席
毎月 29 日	二之宮 3 組組会議 ※コロナ感染拡大防止の観点で回覧のみ
非常災害時	二之宮区(周辺地域)一時避難場所として区と覚書を締結中

別表 1

令和 4 年 度
入 所 状 況 報 告

令和 5 年 3 月 31 日

短期入所生活介護
ショートステイ エール二之宮

1 入所の状況

月	延べ入所者数	月間施設 利用泊数	施設 利用率
4	14	226	83.7%
5	12	242	86.7%
6	14	245	90.7%
7	13	266	95.3%
8	11	223	79.9%
9	15	226	83.7%
10	15	246	88.2%
11	14	234	86.7%
12	15	243	87.1%
1	15	269	96.4%
2	15	245	97.2%
3	13	281	100.7%
計	166	2,946	89.69%

2 入所の申込受付及び契約の状況

入所申込受付	245 件
利用契約件数	195 件

ライフサポートハウスイール二之宮

令和4年度 事業報告書

1 事業実施状況

法人理念及び経営方針並びに令和4年度事業所基本理念及び基本方針に基づき、登録した利用者が、可能な限り自立した日常生活を継続して営むことができるよう、住み慣れた地域での家庭的な環境と地域住民等との交流機会を持ちながら、通いサービスを中心に訪問サービスと宿泊サービスを柔軟に組み合わせた小規模多機能型居宅介護サービスを提供し、利用者の心身機能の維持回復と、生活機能の維持向上につながるよう支援しました。

継続的な新型コロナウイルスの感染予防対策を必要とした令和4年度において、利用者の在宅生活ができる限り穏やかなものとなるよう多職種で協議し、適切な小規模多機能型居宅介護サービスの提供に努めました。長引くコロナ禍において家族や地域との交流機会が減少するなか、様々なレクリエーションの企画・開催に取り組みました。また、会議や研修等は、感染状況に応じてオンラインや書面資料による開催等の手段も活用しました。

2 利用の状況について

別表1「利用状況報告」及び 別表2「レクリエーション実施表」参照

3 提供した介護サービス等について

(1) 居宅サービス計画について

利用者の状況に合わせた居宅サービスを提供するために、アセスメントやサービス担当者会議等を行い、居宅サービス計画を作成し、その内容や評価結果を書面に記載して利用者へ説明の上、交付しました。

(2) (介護予防) 小規模多機能型居宅介護計画について

(介護予防) 小規模多機能型居宅介護サービスの提供開始時に、利用者が住み慣れた地域で生活を継続することができるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の心身の状況、希望及びその置かれている環境を踏まえたうえで、他の介護従業者との協議しながら、通いサービス、訪問サービス及び宿泊サービスを柔軟に組み合わせた(介護予防)小規模多機能型居宅介護計画を作成し、説明・同意を得て交付しました。さらに作成後は、実施状況の把握を行い、必要に応じて(介護予防)小規模多機能型居宅介護計画の変更を行いました。

(3) (介護予防) 小規模多機能型居宅介護について

別表1 利用状況報告「4 サービス別提供状況」のとおり、それぞれのサービスを提供しました。

4 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

5 会議と委員会について

会議及び委員会は、事業計画にて定められたとおり定期的を開催し、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

6 研修について

(1) 施設内研修

別表3「令和4年度施設内研修実施一覧表」のとおり、全職員参加の施設内研修を職員会議時に実施しました。

(2) 参加、出席した主な施設外研修

研 修 日	研 修 名	出 席 者
2月16日	笛吹市地域ケア会議 「認知症高齢者の課題 ～本人に認知症症状の自覚のない方への支援を考える～」	介護支援専門員

7 衛生管理について

(1) 7月20日、11月17日に感染症・食中毒の予防とまん延防止のための職員研修を行いました。

(2) 利用者・家族にはインフルエンザと新型コロナウイルスのワクチン接種について重症化リスクの低減と感染拡大の防止の観点から接種を推奨し、ほとんどすべての利用者の協力を得ました。

(3) 職員は最新の感染対策ガイドラインやマニュアル等に沿って、同居家族等も含めた日々の健康状態の管理に努め、就業時には施設職員玄関にて検温と健康確認を徹底しました。家族や来訪者等にも感染予防の協力を求め、検温・手洗い・うがい・手指消毒の実施、マスクの着用、抗原検査の実施などをお願いしました。職員の新型コロナウイルスワクチンは4回目・5回目を各自6か月経過時点で接種しました。

(4) 事業所内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。

以上の対策により、感染症のまん延及び食中毒の発生はありませんでした。

※新型コロナ陽性者の発生については、利用者・職員ともに濃厚接触による自宅待機中などに本人が感染するなどはありましたが、事業所内で感染者が発生する事例はありませんでした。

8 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、会議や委員会等で検討しながら多職種で連携し事業所全体で取り組みました。介護事故発生に係る保険者への報告事例は1件、虐待・身体拘束の事例はありませんでした。

9 防災対策について

防災訓練を9月14日、夜間想定避難訓練を12月2日、昼間想定避難訓練を5月20日に、それぞれ隣接特養と協同で実施しました。また、防災事業所自主点検は、定期的に毎月行いました。

消防計画及び非常災害対策計画に基づき、5月19日と11月17日に地震防災対策研修を行いま

した。

10 地域との連携・交流等について

(1) ボランティア

コロナウイルス感染症対策のため、実習生の受け入れ等はありませんでした。

(2) 地域

コロナウイルス感染症対策のため、例年参加する地域の行事等も中止となり、交流の機会が減少しました。

1/8	二之宮区消防団 出初式 出席
非常災害時	二之宮区(周辺地域)一時避難場所として区と覚書を締結中

(3) 運営推進会議

運営推進会議は以下のとおり行いました。また都度、議事録を作成し、笛吹市に報告しました。

日 時	内 容
第1回 5月開催分 書面開催	・4～5月の介護サービス提供状況 ・その他
第2回 7月開催分 書面開催	・6～7月の介護サービス提供状況 ・その他
第3回 9月開催分 書面開催	・8～9月の介護サービス提供状況 ・その他
第4回 11月開催分 書面開催	・10～11月の介護サービス提供状況 ・その他
第5回 1月開催分 書面開催	・12～1月の介護サービス提供状況 ・令和2年度サービス評価 総括表について ・その他
第6回 3月開催分 書面開催	・2～3月の介護サービス提供状況等 ・その他
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。	

11 相談及び苦情対応について

事業所入り口に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程を記した案内を掲示し、利用者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。また、家族に向けて毎月発行している「エール通信」において、寄せられる意見・苦情が施設の運営や提供する介護サービスの質の

向上につながる旨お伝えし、協力を求めました。

2月には「ご利用者ご家族等アンケート調査」（別表4「ご利用者ご家族等アンケート調査結果」参照）を行い、現在のサービス提供状況を検証しました。

以上のように苦情や意見を募った結果、令和4年度の苦情受付はありませんでした。

また、法人の苦情解決規程に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに、9月5日(月)に令和4年度苦情解決第三者委員会を開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

12 個人情報

個人情報保護に関する法令その他の規範を遵守し、個人情報の保護に努めました。また、個人情報の利用目的を特定し、適正に取り扱いました。

13 広報活動

家族や笛吹市など関係各機関に向けてエール通信やホームページを使い、事業所や利用者の状況を随時更新しながら公開しました。

14 事業所設備の維持管理

定期的に清掃と保守点検等を行い、事業所及び設備の適切な維持管理に努めました。

15 サービス自己評価

令和3年度サービス評価は、職員会議等で検討し、令和4年度第1回から第3回の運営推進会議で検討・報告、笛吹市に提出しました。（別表5「サービス自己評価総括表」参照）

令和4年度サービス評価は、令和5年度に検討し報告・提出します。

別表 1

令和 4 年度
利用状況報告

令和 5 年 3 月 31 日

ライフサポートハウスエールニ之宮

1. 区別登録状況

	区分										合計	前年度比
	申請中	要支援			要介護							
		1	2	小計	1	2	3	4	5	小計		
4月	0	1	0	1	2	2	3	2	1	10	11	78.6%
5月	0	1	0	1	2	1	4	2	0	9	10	83.3%
6月	0	2	0	2	3	1	4	2	0	10	12	109.1%
7月	0	2	0	2	3	1	3	1	0	8	10	108.3%
8月	0	2	0	2	3	1	3	1	0	8	10	108.3%
9月	0	2	0	2	3	1	3	2	0	9	11	108.3%
10月	0	2	0	2	3	2	3	3	0	11	13	100.0%
11月	0	2	0	2	2	2	3	3	0	10	12	100.0%
12月	0	2	0	2	2	2	3	2	0	9	11	100.0%
1月	0	2	0	2	2	2	3	3	0	10	12	109.1%
2月	0	2	0	2	2	2	3	2	0	9	11	91.7%
3月	0	2	0	2	2	2	3	2	0	9	11	91.7%
計	0	22	0	22	29	19	38	25	1	112	134	98.6%

2. 日常生活自立度別登録状況

	申請中	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
4月	0	1	1	2	0	6	1	0	0	11
5月	0	1	1	2	1	4	1	0	0	10
6月	0	1	1	2	3	4	1	0	0	12
7月	0	1	1	2	2	3	1	0	0	10
8月	0	1	1	2	2	3	1	0	0	10
9月	0	1	1	2	2	4	1	0	0	11
10月	0	1	1	3	2	3	2	1	0	13
11月	0	1	1	3	2	3	1	1	0	12
12月	0	1	1	3	2	4	0	0	0	11
1月	0	1	1	3	2	4	0	1	0	12
2月	0	1	1	3	2	3	0	1	0	11
3月	0	1	1	3	2	3	0	1	0	11
計	0	12	12	30	22	44	9	5	0	134

3. 地域別登録状況

	御坂	石和	八代	一宮	境川	春日居	芦川	計
4月	6	2	2	1	0	0	0	11
5月	6	2	1	1	0	0	0	10
6月	6	3	1	2	0	0	0	12
7月	5	3	0	2	0	0	0	10
8月	5	3	0	2	0	0	0	10
9月	5	3	1	2	0	0	0	11
10月	6	3	1	2	1	0	0	13
11月	5	3	1	2	1	0	0	12
12月	5	3	1	2	0	0	0	11
1月	5	3	1	2	1	0	0	12
2月	5	3	0	2	1	0	0	11
3月	5	3	0	2	1	0	0	11
計	64	34	9	22	5	0	0	134

4. サービス別提供状況

	通い総数	訪問総数	泊まり総数	合計
4月	211	44	126	381
5月	220	42	131	393
6月	215	44	128	387
7月	200	44	132	376
8月	194	42	124	360
9月	209	44	129	382
10月	218	42	130	390
11月	186	44	97	327
12月	202	45	111	358
1月	197	38	104	339
2月	179	38	94	311
3月	187	40	102	329
計	2,418	507	1,408	4,333

別表2

令和4年度 レクレーション実施表

日 付	レクレーション名	内 容
4月22日	おやつレク	旬のイチゴを使ったクレープ作りを行い楽しんで頂く。
5月6日	母の日レク	女性ご利用者にマニキュアを塗り 手作りプレゼントを渡し日頃の感謝を伝える。
5月17～22日	バラ見学	みさかの湯へバラ見学に外出する。
6月14日	父の日レク	男性ご利用者に職員の手作りプレゼントを渡し日頃の感謝を伝える。
6月23日	誕生日会	6月誕生日のご利用者をお祝いする。
7月7日	七夕レク	笹の葉に短冊や飾りつけを行う。手作りの七夕ゼリーを提供し召し上がって頂く。
7月21日	誕生日会	7月誕生日のご利用者をお祝いする。
7月29日	おやつレク	お好み焼き作りを行い、楽しんで頂く。
8月3日	おやつレク	旬の桃を使用したゼリーをみんなで作り、おいしくいただく。
8月19日	おやつレク	クリームあんみつ作りをみんなでを行い、おいしくいただく。
9月1日	納涼祭	納涼イベントとして、屋台風焼きそばの提供、スイカ割り、ビンゴゲーム等を行う。
9月9日	誕生日会	9月誕生日のご利用者をお祝いする。
9月20日	敬老会	健康とご長寿のお祝い。
9月23日	おやつレク	秋彼岸にちなんでみんなでおはぎを作り、おいしくいただく。
10月25日	誕生日会	10月誕生日のご利用者をお祝いする。
10月27日	季節のおやつレク	スイートポテトをみんなで作り、おいしくいただく。
11月28日	紅葉お出掛けレク	紅葉狩りを兼ねてドライブに出掛ける
11月29日	料理レク	みんなで豚汁を作り、おいしくいただく。
12月20日	クリスマス会	職員のハンドベルの披露の他、ゲーム、ケーキ提供、プレゼント贈呈等で楽しくクリスマス会。
12月22日	冬至レク	入浴時、ゆず湯に浸かり、午後のおやつにかぼちゃ煮を食べて無病息災を願う。
1月10日	新年会	職員の二人羽織やビンゴゲームを行い、手作りのおしるこ提供等で賑やかに新年会。
1月31日	誕生日会	1月誕生日のご利用者をお祝いする。
2月2～3日	節分	鬼に扮した職員に紙ボールを当て撃退、手作りの鬼型ケーキをおいしくいただく。
2月16日	誕生日会	2月誕生日のご利用者をお祝いする。
3月3日	ひなまつり	ひな人形の飾りつけをみんなでを行い、手作りのおやつでお祝い。

3月13日	誕生日会	3月誕生日のご利用者をお祝いする。
3月21日	お彼岸	みんなでぼた餅を作りおいしくいただく。

別表3

令和4年度 施設内研修実施一覧表

実施日	時間	研修項目	研修担当
4/20	職員会議時	理念、基本方針について	管理者
		接遇の重要性について	管理者
5/19	職員会議時	利用者の尊厳に係わる支援方法について	管理者
		消防計画、非常災害対策計画について	防火管理者
6/15	職員会議時	脱水予防について	看護担当
		認知症及び認知症ケアについて	介護リーダー
7/20	職員会議時	アセスメント、モニタリングについて	計画作成担当者
		感染症及び食中毒の予防とまん延防止について	看護担当
8/24	職員会議時	事故防止、ヒヤリハット及び事故発生時等緊急時の対応・リスクマネジメントについて	事故防止委員
		食事介助、嚥下、口腔ケアについて	看護担当
9/21	職員会議時	コミュニケーション能力について	介護リーダー
10/20	職員会議時	薬の効能と与薬方法について	看護担当
11/17	職員会議時	消防計画、非常災害対策計画について	防火管理者
		感染症及び食中毒の予防とまん延防止について	看護担当
		メンタルヘルスについて	看護担当
12/22	職員会議時	虐待防止、高齢者権利擁護、リスクマネジメントについて	管理者
		個人情報保護の取組みについて	看護担当
		入浴介助について	介護リーダー
1/18	職員会議時	腰痛予防、ボディメカニクスについて	介護リーダー
2/15	職員会議時	身体的拘束等排除への取組みについて	管理者
		高齢者に多い疾病の理解について	看護担当
3/15	職員会議時	普通救命救急振り返り研修	防火管理者
		排泄介助技術について	介護リーダー

小規模多機能型居宅介護 サービス評価
【様式集】

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 5月 19日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	9人	人	人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">再度接遇の研修を行い職員の質のばらつきを改善する。細かい支援方法の統一をするため、リーダーが中心となり申し送りノートを活用した支援、対応方法の共有や、いつでも質問ができる環境作りに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">接遇の研修は実施をしたが、継続した研修は必要だと思った。申し送りノートの活用をしながら口頭での情報共有を行う事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		9			9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	7			9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	7			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	7			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ご利用開始前に、ご本人とご家族から要望等を聞き取り、その内容を職員で情報共有し統一した支援を考える事ができた。ご利用者と同じ目線になり、言葉づかいや、声の大きさ、声のトーンに気を付けながら関わりができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ご利用開始後に細かい対応や変更があった際に、理解できている職員とそうでない職員のばらつきが見られた新しい職員とのご利用者、ご家族との関係づくりが十分にできていない事があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">休み明けの勤務の際、申し送りノートと他職員からの口頭での申し送り以外に、自分でも記録の確認をしっかりと行い疑問に思う事や分からない事がある際は他職員に確認を行う。新しい職員が入職した際はしっかりとご本人、ご家族に紹介し関係性を築く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 5月 19日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 一之瀬、風間、小山内、柗、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	1人	人	9人

前回の改善計画

- 各職員が月1回の職員会議までに全ご利用者のモニタリングを確認し意見をまとめる事で誰でも発言ができる円滑な会議にする。
- モニタリングを確認したかのチェック欄を作り確認忘れがないようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 会議の際ご利用者のモニタリング担当者が最初に一ヶ月の様子を発表し、その後、他の職員が発言する形式にする事で一度も発言ができない職員をなくす事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	8			9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8			9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		9			9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	7			9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ケアプラン、モニタリング、必要に応じ随時のアセスメントにより各職員ご利用者の目標の確認は行えている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ご利用者の目標に対しての統一したかかわりはできていると思うが、その日その日のご利用者の変化に合わせた臨応変な対応ができていない事があった。
- 自分自身のかかわり方を俯瞰して見る事ができておらず、振り返りが十分ではないため意見、発言が少ない職員もいる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ご利用者の変化に合わせた対応が迅速に行えるように色々な状況を考えながら、振り返りも交えて業務に努める。
- ご家族との連絡を密に取り職員間で情報共有して行く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 5月 19日

3. 日常生活の支援

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	9人	人	人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">個人ファイルのアセスメントシートの定期的な確認をモニタリング確認の際に行い、記憶する。対応策がわからない場合は他職員に確認しながら自分のスキルアップに繋げる。わかる職員もすぐに答えるのではなくヒントを出す等、スキルアップに協力をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">プラン更新の際に全職員が回覧し終わってから個別ファイルに閉じる事で情報の確認、更新、記憶ができた。対応策を自分自身でも考えて発言できる回数が増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		4	5		9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	8			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	8			9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	5	1		9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	5	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">基本的介助方法に職員全体で大きなズレはなく介護は行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">以前の暮らし方10個以上把握については全ご利用者できていない。気持ちや体調変化に気づく職員の差がやはりある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">ご利用者とのかかわりを深める中で信頼関係の構築を図り、以前の暮らし方の把握ができ、その人らしい生活、それを援助する支援に繋げる。常にご利用者に寄り添ったケアを行う事で、細かな体調変化にも迅速に対応できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 5月 19日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	2人	人	9人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">地域資源が必要なご利用者がいつ利用になってもいいように情報収集や活用方法を考えておく。ご家族からの情報収集をするため送迎時に日常会話を積極的に行い、情報を引き出し職員へ共有をする。現場職員が、ご家族とのかかわりを多くできるように管理者、ケアマネは協力する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">地域資源について各職員少しずつではあるが把握してきている。送迎時にご家族とのかかわりを多くし、しっかりとコミュニケーションを取る事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		9			9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5	4		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	2		9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	6	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">送迎時にご家族がいる際は積極的にコミュニケーションを取りご自宅での様子を聞く事ができている。ご利用者ご自身にもご自宅でのどのように過ごしていたのか聞き取りを行い、情報共有を行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">まだ地域資源の種類、活用方法の理解が不足している。コロナ禍のため外部とのかかわりが必要最低限だった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">地域資源についての継続した研修。コロナ収束した際には、外部とのかかわりがスムーズに運ぶよう常に地域資源についての情報を調べておく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 5月 19日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	2人	人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能としての活用方法をしっかりと再度確認しながら、ご利用者が在宅で過ごす時間が少しでも多くなるように努める。 ・ご利用者に地域資源の活用ができないか、職員全体で話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域柄もあり、農繁期は泊りを多くご利用される方でも農閑期はご自宅で過ごす時間を増やす事ができた。 ・ご利用者は、ご家族の支援もあり、地域資源を活用せず過ごす事ができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	5		9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	7	1		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	6			9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	6			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご自宅で昼食を召し上がってから通所を利用、夕食をご自宅で召し上がった後に泊りに来られるというような、急な予定変更等があった場合でも柔軟に対応する事ができた。 ・ご利用者の変化はミーティングを通して情報共有行えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問のニーズが少なく平均的なサービス提供が行えていない。 ・ご家族の協力が得られている事、サービス提供時間が長い、通い、泊りのニーズが高い事により地域資源を活用する事案がない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟なサービス提供ができる事により、ご家族の介護負担軽減が図れるが、そこに片寄り過ぎないように、ご本人の意見も尊重しながらサービス提供内容を考える。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 5月 19日

6. 連携・協働

メンバー 一之瀬、風間、小山内、柵、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	4人	4人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・リモート会議の機会が増える可能性が高いのでパソコン操作の研修も取り入れる。・コロナウイルスが落ち着き、近隣の高齢者や子どもたちが来訪できるようになった時の受け入れ態勢を整えておく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・全職員ではないが少しずつリモート会議に参加する機会を設ける事ができた。・昨年同様、コロナウイルスが落ち着かなかったため、近隣住民や子どもたちの受け入れができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		4		6	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	2	6	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	1	1	6	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1		8	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍の状況もあり、限られた人数だが会議に参加する事ができた。・リモートでの会議に参加ができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍の状況が続いており、地域のイベント参加や事業所に招く事ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・コロナウイルスが落ち着いたら、以前まで開催していた秋祭りを行い地域住民や子どもたちを招き、ご利用者との交流を図る。・地域交流を図る事で地域資源を模索する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 5月 19日

7. 運営

メンバー 一之瀬、風間、小山内、柊、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	4人	人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・苦情については真摯に受け止め迅速に対応する。・積極的に地域へ発信ができるようになった際にどのようなアプローチでどのような協働した取組みをするのかを具体的にしておく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・近隣住民やご家族からの苦情はなかった。・コロナウイルス蔓延に伴い、地域住民とのかかわりができない状態だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	5	1	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	1		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	3	1	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	5	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域住民、ご家族からの苦情なく運営ができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・昨年同様、コロナ禍で地域と協働した取組みが行えていない。・コロナ禍で地域とのかかわりが薄かったので意見を聞ける場所がなかった。・運営推進会議がほぼ書面開催になったので、直接ご意見を頂ける場所がすくなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・コロナが収束した事を見据え、普段から市や地域の方々とのかかわりを持ち情報収集をしておく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 5月 19日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 一之瀬、風間、小山内、柗、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	5人	2人	2人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・リモート研修へ積極的に参加促しをおこなう。・施設内研修は継続し行い、スキルアップに繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・全職員ではないがリモート研修への参加する機会を設ける事ができた。・施設内研修は継続し行えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		6	1	2	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	3	3	9
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	2	5	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・施設内研修は行えている。・リモートの研修に参加することができスキルアップを図れた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で外部研修が少なく参加できる職員が少なかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・外部研修がコロナ禍で参加する機会が減少してもリモートでの参加を意欲的に行い、自身の知識、技術向上を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 5月 19日

9. 人権・プライバシー

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	9人	人	人	9人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・スピーチロックに対しての意識は高くなってきているが、まだ言い換えがスムーズにできない職員がいるので職員同士の注意や研修は継続し行い意識向上を図る。・身体拘束、虐待防止、権利擁護の研修も行う事でご利用者への接し方について再確認をする。・成年後見制度が必要なご利用者がいた場合は活用する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・スピーチロックについて各職員、意識しながら業務に努める事ができた。・身体拘束、虐待防止、権利擁護についてもしっかりと研修を行い理解を深める事ができた。・成年後見制度が必要なご利用者はいなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	8	1			9
②	虐待は行われていない	8	1			9
③	プライバシーが守られている	7	2			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している		2		7	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	3			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束、虐待はしっかりと理解した上で、そのような行為はなく、援助できており、プライバシー保護についても最善の注意をはらっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・成年後見人制度を必要とするご利用者がいないため、活用がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・権利擁護の支点を重視し今後もご利用者に寄り添い相手の立場になって支援して行く。・成年後見制度に関しての研修を行い、理解を深める。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 光珠福祉会	代表者	荻野 健	法人・事業 所の特徴	昭和 50 年 5 月に養護老人ホーム光珠荘を事業開始(法人設立)し、平成 24 年 3 月地域密着型特別養護老人ホームとショートステイを開所。平成 27 年 4 月、居宅介護支援事業所を開所。平成 28 年 3 月に小規模多機能型居宅介護ライフサポートハウスエール二之宮を開所。平成 30 年 3 月、サテライト型地域密着型特別養護老人ホームを開所。 法人理念は「敬愛と尊厳」。当事業所は、ご利用いただく高齢者が住み慣れたこの地域で一人おひとりが希望する暮らしを継続していけるよう「通い」を中心に「泊まり」と「訪問」を組み合わせる 24 時間 365 日切れ目のないサービスの提供を届けています。
事業所名	ライフサポートハウス エール二之宮	管理者	一之瀬 淳		

出席者	市町村職員	知見を 有する者	地域住民・ 地域団体	利用者	利用者家族	地域包括 支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	1 人	2 人	人	1 人	1 人	人	3 人	人	9 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価 の確認	・引き続き自己評価を行い個々の スキルアップに繋げて行く。	・令和 3 年度も自己評価をしっかりと 行い、自分自身の振り返りを することができた。	・急な利用変更でも迅速に対応 してもらい助かりました。 ・コロナウイルスがまだ収束せ ず大変な状況でも一生懸命や っていると思います。	・ご本人、ご家族の要望に合わせ て、通い・訪問・宿泊の各サー ビスを柔軟に組合せて対応す るよう努める。 ・今後も定期的に自己評価を行い 課題等を改善しながら今以上 に良い事業所にしていく。

B. 事業所の しつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスで来訪者がほぼないが、ご利用者が制作した季節に応じた展示は継続し行い、来所して来ご利用者に楽しんでいただく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年来のコロナ禍で来訪者は少なかったが、正面玄関に飾る毎月の展示物をご利用者に製作していただき華やかな雰囲気ので玄関にすることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の出席者に事業所内を案内してもらえれば、外部評価の判断もしやすいと思います。(現状では施設を見る機会がないので評価しづらい) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であっても地域の方々等に施設を開放・見学してもらえるような方法等を検討し、利用者との交流機会も増やしていきたい。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスの動向に配慮しながら施設のイベント主催、地域イベントへの参加を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスの影響で地域のイベントがほとんど中止になり参加できなかった。来訪者を招いて行う施設イベントも開催できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスで地域とのかかわりは感染拡大防止の観点から現状難しいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスター発生防止のため感染源の持込みと持出しには充分注意しながら施設主宰のイベントへの招待や地域の催し物等への参加を検討する。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・外部との接触が困難な状況なので施設内で楽しめる事を考える。 ・外出制限が緩和、解除されたら外出レクを起案する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に出向いていくことは難しかったので、施設内でのレクリエーションを充実させるよう努め実行できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊・通所のサービスに加え、訪サービスを行い、自宅での暮らしを支えてほしい。 ・小規模多機能居宅介護の訪問を積極的に展開してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の新様式として感染状況を踏まえ、外出レクや買い物など地域等に出掛ける取組を増やす。 ・訪問ニーズを掘り下げるために地域や家族との連携を深める機会を創出していく。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・直接お会いしての会議開催ができない場合はわかりやすい資料を作成しご意見を頂く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度の招集開催は1回で書面開催が5回だったが、都度活動報告し、寄せられた意見等を集約・検討・改善・回答し、事業に反映した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議がほぼ書面開催だったため評価や意見をするのが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り集会での開催を検討するとともに、書面開催時でも施設の状況等がわかりやすい資料等を作成し、ご意見をいただけるよう努める。
F. 事業所の 防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の避難訓練、年1回の防災訓練を安全に実施する。 ・防災訓練時、訓練用消火器を使用し多くの職員に消火器の正しい使用方法の研修に参加してもらおう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の避難訓練、年1回の防災訓練は事故なく実施する事ができている。 ・消火器の正しい使用方法の研修も、実施することができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練をする時に施設の方以外の立ち合いはいるのですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の避難訓練、年1回の防災訓練は消防署・消防団・地域住民に立ち合いを依頼するもコロナ禍で実現できなかったが継続して依頼する。毎回立ち会ってもらっている保守管理会社にも継続して依頼する。

エール二之宮居宅介護支援事業所

令和4年度 事業報告書

1 事業実施状況について

令和4年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、介護保険の基本理念である「高齢者の自己決定権の尊重」、「自分らしい生活の継続」、「自立支援」を基本に、「敬愛と尊厳」という法人理念のもと、常にご利用者の意向を踏まえたうえで、自立支援に向けた居宅サービス計画を作成し、そのプランに沿った適切なサービスが提供されるよう多種多様な事業者と検討・調整しながら、コロナ禍においてご利用者が不安な気持ちを抱くことなく、自立した在宅での生活を継続していけるよう支援しました。また、担当者会議や研修等は、状況に応じてオンラインや書面資料による開催等の手段も活用しました。

2 給付管理の状況

月	介護給付 (件)	前年度比 (%)	予防給付 (件)	前年度比 (%)	平均介護度
4	32	114.3	5	100.0	1.9
5	33	126.9	5	83.3	1.9
6	33	122.2	6	54.5	2.0
7	33	122.2	5	45.4	2.0
8	33	122.2	4	36.3	2.0
9	31	106.9	6	54.5	1.9
10	31	110.7	9	81.8	1.9
11	30	111.1	7	63.6	1.9
12	35	125.0	10	100.0	1.9
1	35	125.0	11	157.1	1.8
2	35	112.5	10	200.0	1.8
3	36	116.1	10	250.0	1.7
計	397	117.9	88	85.4	1.9

3 職員研修等の状況

日 時	内 容	備 考
6月17日 ～8月5日 (計8日)	令和4年度山梨県介護支援専門員研修課程Ⅰ	ジット甲府プラザ及び オンライン
11月11日	東部包括事例検討会 「障がい者65歳到達、介護保険への移行」	オンライン研修
11月16日	山梨県ケアマネ協会峡東支部研修会 「みんなで考えよう これからのケアマネジャーに求められるもの」	オンライン研修
12月20日	東部包括地域ケア会議 事例提供「認知症が進行しても本人が望む暮らしを継続する」	オンライン会議
1月15日	笛吹市地域ケア会議 事例提供「認知症により活動性の低下がある意欲向上を図りたい」	オンライン会議
1月19日	笛吹市自立支援型地域ケア会議 事例提供「認知症の進行により活動性の低下している人に対する支援」	オンライン会議
2月14日	南部包括委託居宅介護支援事業所研修会 「社会資源の見方・見つけ方」	オンライン研修
2月16日	東部包括研修 「障がい者支援対応について」	オンライン研修

4 事故集計報告 事故発生件数 0件

5 苦情相談報告 苦情・相談件数 0件

6 その他

新型コロナウイルスの感染予防対策として、従事する職員は最新の感染対策ガイドラインやマニュアル等に沿って、同居家族等も含めた日々の健康状態の管理に努め、

就業時には施設職員玄関にて検温と手指消毒、不織布マスクの着用、健康状態の確認、抗原検査実施等を徹底しました。また、利用者やその家族等にも感染予防の注意喚起等を行い、感染拡大の防止に努めた結果、陽性者発生事例はありませんでした。

サテライト型特別養護老人ホーム エール境川

令和4年度 事業報告書

1 事業実施状況について

令和4年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、入居者一人ひとりの人格を尊重し、従来の生活との継続が図られるよう個別の介護サービスを提供するとともに、自律的な日常生活を営むことができるよう支援しました。

継続的な新型コロナウイルスの感染予防対策を必要とした令和4年度において、施設での入居者の日常生活ができる限り穏やかなものとなるよう多職種で協議し、適切な地域密着型入居者生活介護サービスの提供に努めました。長引くコロナ禍において家族や地域との交流機会が減少するなか、様々なレクリエーションの企画・開催に取り組みました。また、会議や研修等は、感染状況に応じてオンラインや書面資料による開催等の手段も活用しました。

2 入居の状況について

別表1「入居状況報告」参照

- ・入居の状況
- ・入居者の状況
- ・入居及び優先入居申込受付の状況
- ・入居検討委員会及び優先入居検討委員会の開催状況

3 提供した介護サービス等について

(1) 食事

入居者の健康状況と嗜好に配慮し、季節感を感じられる献立を提供しました。食事時間は、それぞれの入居者の生活リズムに応じて、朝食(7時30分～9時30分)、昼食(11時30分～13時30分)、おやつ(14時～16時)、夕食(17時30分～19時30分)の間で提供しました。

(2) 入浴

入居者の希望と健康状態に応じて個室・介助付個室・機械浴による入浴を原則として週2回以上行いました。入浴時間は、午前(9時～11時)と午後(13時～15時)とし、事前に健康チェックを済ませたうえで、個室・介助付個室はマンツーマン、機械浴は2対1の入浴介助にて行いました。入浴後は、水分補給に注意しました。入浴拒否や体調不良により入浴ができない場合は、着替えと清拭を行いました。

(3) 排泄

入居者の尊厳を大切に考え、排泄の自立を支援しながら一人ひとりの状況に応じたトイレ誘導、オムツ交換などの排泄介助を行いました。

(4) 機能訓練

看護職員と介護職員の協働により、入居者の心身の状況に応じて日常生活機能の維持を目的とし

た機能訓練を個別に随時行いました。

(5) レクリエーション

個別・ユニット・施設のレクリエーションは、家族やボランティアの参加・協力を仰ぎながら、別表2「レクリエーション実施表」のとおり行いました。また、入居者の趣味や嗜好に合わせたカラオケ、折り紙、編み物、裁縫、読書等の個別のレクは随時行いました。

4 健康管理について

(1) 毎朝のバイタル(体温・呼吸・脈拍・血圧)チェック、毎月の体重測定など入居者の健康管理及び排尿・排便の状態確認、食事摂取量の確認など体調管理は、看護職員以下全職員が連携して行いました。

(2) 嘱託医の往診は、毎月2回(第2・4週金曜日)行いました。また、血液(採血)検査は6月14日と12月13日の2回、胸部X線検査は3月23日に、それぞれ入居者全員、インフルエンザワクチン接種(2回接種)は10月28日と12月23日に実施しました。急変時など医療機関の受診が必要な場合は、嘱託医師の往診または嘱託医の指示による協力医療機関等への救急搬送を行うとともに、必要に応じて家族同行による通院・受診を適宜行いました。新型コロナウイルスワクチン追加接種は4回目を7月22日、5回目を12月9日に実施しました。

(3) 職員の健康管理として、3月29日に全職員の生活習慣病健診(腰痛検査含む)を山梨厚生病院検診車来設にて行いました。夜勤をする介護職員は、9月13日に山梨厚生病院検診車来設にて健診(腰痛検査含む)を行いました。また、インフルエンザワクチン接種(1回接種)は、全職員に11月11日(当日不可は予備日で対応)に行いました。新型コロナウイルスワクチンは4回目・5回目を各自6か月経過時点で接種しました。

5 感染症予防対策について

(1) 感染症予防対策委員会を毎月行いました。また、8月19日・9月20日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修①、12月21日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修②を行いました。

(2) 職員は最新の感染対策ガイドラインやマニュアル等に沿って、同居家族等も含めた日々の健康状態の管理に努め、就業時には施設職員玄関にて検温と健康確認を徹底しました。家族や来訪者等にも感染予防の協力を求め、コロナウイルス感染症対策として面会禁止や、状況に応じてガラス越しでの面会、その際には、検温、手指消毒、マスクの着用、抗原検査実施などをお願いしました。

新型コロナ陽性者の発生については、利用者・職員ともに濃厚接触による自宅待機中などに本人が感染するなどがありました。施設内での感染者発生は、11月14日に入居者1名が陽性(施設内療養～入院療養～12/2療養解除・退院・帰設)となり、その後、入居者7名(うち施設内療養5名)・職員5名の合計13名が感染する事例(クラスター認定なし：12/3ゾーニング解除)がありました。

※山梨県健康長寿推進課、山梨県老人福祉施設協議会、山梨県老人保健施設協議会が運営主体の「感染症発生時における職員の派遣について」の取組に対して、施設で登録している介護職員1名が

県内の高齢者施設で発生したクラスターによる派遣要請に応じて、8月10日から14日までの5日間、当該施設併設のグループホームで業務を行いました。

- (3) 施設内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。
以上の対策により、食中毒の発生はありませんでした。

6 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、毎月委員会で検討しながらユニット及び多職種で連携し施設全体で取り組みました。介護事故発生に係る笛吹市への報告事例は3件、虐待及び身体拘束の事例はありませんでした。

7 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

8 委員会活動及び施設内・施設外研修について

- (1) 職員による委員会活動の状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況については、別表3「委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表」のとおり行いました。また、施設外研修を受講した者は、その受講内容について職員間で共有を図るためユニット会議時等において振り返り研修を行いました。

9 会議について

- (1) 運営会議・全体会議・リーダー会議・ユニット会議の各会議については、事業計画にて定められたとおり定期的に開催し、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

(2) 苦情解決第三者委員会

施設入り口(事務室前)に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程及び昨年度の苦情と結果を記した案内を掲示し、入居者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。

2月には「ご利用者ご家族等アンケート調査」(別表4「ご利用者ご家族等アンケート調査結果」参照)を行い、現在のサービス提供状況を検証しました。

また、家族に向けて毎月発行している「エール通信」において、寄せられる意見・苦情が施設の運営や提供する介護サービスの質の向上につながる旨お伝えし、協力を求めました。

このような取組みの結果、特に苦情等はありませんでした。

法人の苦情解決規定に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに、9月5日(月)に令和4年度苦情解決第三者委員会を书面開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

(3) 入居検討委員会・優先入居検討委員会

別表1「入居状況報告」参照

(4) 運営推進会議

運営推進会議は以下のとおり行いました。また都度、議事録を作成し、笛吹市に報告しました。

日 時	内 容
第 1 回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・4～5月の介護サービス提供状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
第 2 回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・6～7月の介護サービス提供状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
第 3 回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・8～9月の介護サービス提供状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
第 4 回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・10～11月の介護サービス提供状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
第 5 回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・12～1月の介護サービス提供状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。
第 6 回 運営推進会議 施設内での開催は中止	・2～3月の介護サービス提供状況等 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記内容について書面資料を作成、各委員に送付し意見をいただいた。寄せられた意見等を施設運営に反映。その経過を各委員に報告。

10 防災等訓練について

昼間想定避難訓練を5月25日、夜間想定避難訓練を3月15日に実施しました。防災訓練は9月21日に実施しました。また、防災施設自主点検は、定期的に毎月行いました。

11 ボランティア・実習生の受入れ及び地域との連携・交流について

(1) ボランティア

コロナウイルス感染症対策のため、外部のボランティア・実習生の受け入れ等はありませんでした。

(2) 地域

コロナウイルス感染症対策のため、例年参加する地域の行事等も中止となり、交流の機会が減少しました。

1月8日	石橋区消防団 出初式 出席
------	---------------

別表 1

入居状況報告

令和 5 年 3 月 31 日

1 入居の状況

月	延べ入居者数 (人)	退 居		入居	月間施設 利用日数 (日)	施 設 利用率 (%)
		件数	事由			
4	29	0		1	827	95.1
5	29	1	死亡	1	791	88.0
6	29	1	死亡	1	776	89.2
7	29	0		0	840	93.4
8	27	3	死亡	0	877	97.6
9	28	2	死亡	3	814	93.6
10	27	2	他施設入居・ 長期入院	1	807	89.8
11	28	1	死亡	2	810	93.1
12	28	0		1	815	90.7
1	29	0		1	841	93.5
2	28	1	長期入院	0	767	94.5
3	29	0	死亡	1	870	96.8
計	340	11		12	9,835	92.9

2 入居者の状況

(1) 出身市町村別分布表

市 町 村 名	男 性	女 性	計
御 坂 町	1	4	5
石 和 町	0	2	2
八 代 町	2	6	8
一 宮 町	1	2	3
境 川 町	0	8	8
春日居町	0	1	1
芦 川 町	1	1	2
計	5	24	29

(2) 年齢分布表

	男 性	女 性	計
65～69 歳	0	1	1
70～74 歳	0	0	0

75～79 歳	0	0	0
80～84 歳	0	5	5
85～89 歳	0	7	7
90～94 歳	4	5	9
95～99 歳	1	6	7
100～104 歳	0	0	0
105～109 歳	0	0	0
計	5	24	29
平均年齢	89.5	86.9	87.5

	最高年齢	最低年齢
男 性	96	90
女 性	99	69

(3) 要介護度分布表

	男 性	女 性	計
要介護 1	0	0	0
要介護 2	0	0	0
要介護 3	3	3	6
要介護 4	2	11	13
要介護 5	0	10	10
計	5	24	29
平均要介護度	3.4	4.2	4.0

(4) 日常生活自立度分布表

	男 性	女 性	計
I	0	0	0
Ⅱa	1	0	1
Ⅱb	0	2	2
Ⅲa	4	14	18
Ⅲb	0	1	1

IV	0	7	7
M	0	0	0
計	5	24	29

3 入居及び優先入居申込受付の状況

一般入居申込受付	257 件
優先入居申込受付	8 件
合 計	265 件

4 入居検討委員会(優先入居検討委員会を含む)の開催状況

開 催 会 議 名	日 時
第 13 回入居検討委員会	3 月 20 日資料送付による承認 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 各委員の書面確認にて決定

別表 2

令和4年度 レクレーション実施表(施設全体及び各ユニット)

日 付	レクレーション名	内 容
4月20日	お茶会	暖かい季節になったので、外に出てお茶会を行い春を感じたり他者との交流を図る
4月25日	お茶会	お花見レクができなかった為、お花見レクの代わりに実施する。
4月28日	お誕生日会	4月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。
5月8日	お誕生日会	5月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。
5月24日	5月のお茶会	天気も良く気候も穏やかになったので、玄関先の屋根の下でお茶を飲みながら季節を感じて頂く。
5月31日	おやつレク	かき氷を作りおやつに食べる。
6月1日	お誕生日会	お誕生の方を手作りケーキで他入居者様と職員でお祝いする。
6月8日	お誕生日会	6月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。
6月16日	お誕生日会	6月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。
6月24日	お誕生日会	6月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。
6月30日	ウチワ作り	7月の夏祭りに向けて皆さんでウチワ作りをする。
7月13日	夏祭り	ゲームをしたりすいか割りをしながら季節を感じて頂く。楽しい時間を過ごして頂く。
7月17日	誕生日会	7月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。

7月26日	かき氷レク	季節を感じて頂く。かき氷を召し上がり涼んで頂く。
8月16日	お誕生日会	8月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。
8月17日	おやつレク	青空ゼリー 季節を感じて頂き、皆さんと交流してもらいたい。
8月21日	プチ花火大会	入居者の皆さんと花火をして夏を楽しんで頂く。
9月29日	お誕生日会	9月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。
9月30日	焼き芋レク	敬老会のお祝いも兼ねて、全入居者様・職員で秋の味覚をの一つ焼き芋を準備段階から参加して頂き、皆で食べながら季節を感じて頂く。
10月19日	ハロウィンレク	いつもと違う雰囲気を楽しみ交流を図る。
10月29日	秋の大運動会	スポーツの秋ということで入居者様・職員みんなで運動して交流を深める。
10月31日	ハロウィンパーティー	みんなで仮装し普段と違う雰囲気を楽しむ。
11月7日	お誕生日会 (ドライブレク)	秋の風を感じに気分転換にドライブレクに出かける。その後、おやつ(ケーキ)を皆で食べてお祝いする。
12月15日	お誕生日会	12月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。
12月24日	Xmasパーティー	皆でケーキを食べてクリスマスを楽しむ。
12月26日	クリスマス会	季節感のある行事を行い、入居者様に楽しんで頂く。ケーキ等のおやつを楽しむ。
12月27日	クリスマス会	季節の変化を感じ、他入居者様や職員たちと交流を深める。飾り付けを一緒にしたりして、手作りプリンを召し上がって頂く。
1月3日	お誕生日会	1月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。おやつにパフェを作成、提供行う。

1月12日	新年会・初詣	天気・天候次第だが、近くの神社に初詣に出かけ今年一年の健康祈願をする。その後、海鮮丼・甘酒等を召し上がって頂く。
2月6日	節分レク	節分の豆まきを行い、入居者様に季節感を感じて頂く。
2月8日	お誕生日会& バレンタイン	2月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。ホットチョコレートを提供する。
2月22日	お誕生日会	2月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。デコレーションしたおやつを提供。
3月2日	お誕生日会	3月生まれの方の誕生日を入居者様と職員でお祝いする。プリンを提供する。
3月21日	お花見	近所を散策しながら桜を見て季節感を感じて頂く。
3月22日	お花見ドライブ	陽気も良く暖かくなってきたので、近くに花見に出かけ季節感を感じて頂きながら気分転換を図る。
3月29日	桜花見	久しぶりの外出を通して春の季節感を感じ気分転換を図る。

別表3

委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表

日 時	内 容		参加職員(人数)
4月10日(木)13:30～	R4年度事業計画の算定	施設内	施設長他(8名)
4月10日(木)14:00～	レク委員会 令和4年度全体レクについて	施設内	レク委員(5名)・施設長・看護師・介護支援専門員・管理栄養士
4月12日(火)13:30～	施設内研修・感染症委員会 高齢者急変時対応について	施設内	講師：看護師・全職員
4月21日(木)13:30～	施設内研修・感染症委員会 感染症を起こさない		講師：看護師・全職員
4月15日(金)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員・生活相談員
4月20日(水)9:30～	笛吹市実地指導	施設内	市担当職員(4名)・施設長・本部事務・主任看護師・管理栄養士・介護支援専門員・生活相談員(2名)
4月27日(火)13:30～	給食委員会 施設内研修 嚥下・とろみのつけかた	施設内	講師：外部 管理栄養士・看護師・給食委員(3名)
5月11日(水)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員・生活相談員
5月18日(水)13:30～	レク委員会 令和4年度夏祭りについて	施設内	レク委員(5名)・管理栄養士・看護師・介護支援専門員
5月19日(木)14:00～	感染症委員会 非結核性抗酸菌症について	施設内	看護師・感染症委員(3名)・生活相談員
5月24日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(4名)・管理栄養士
6月4日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	ユニットリーダー
6月10日(金)14:00～	レク委員会 令和4年度夏祭りについて	施設内	レク委員(5名)・管理栄養士・看護師・介護支援専門員
6月11日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	ユニットリーダー
6月14日(火)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員・生活相談員
6月15日(水)13:30～	避難訓練(昼間想定) 高齢者施設での火災発生時の避難・誘導の仕方(DVD研修)	施設内	夜勤者除く全職員
6月18日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	ユニットリーダー
6月22日(水)13:30～	レク委員会 夏祭りについて	施設内	レク委員(5名)・看護師・管理栄養士
6月23日(木)14:00～	感染症委員会 4回目コロナワクチンについて	施設内	看護師・感染症委員(3名)

6月25日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	ユニットリーダー
6月28日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(4名)・管理栄養士
6月29日(水)9:00～	認知症介護実践研修	施設外	介護職員
7月6日(水)11:00～	レク委員会 夏祭りについて	施設内	レク委員(5名)・管理栄養士・看護師・介護支援専門員
7月9日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	ユニットリーダー
7月11日(月)14:00～	レク委員会 夏祭り最終打合せ	施設内	レク委員(5名)・管理栄養士・看護師・介護支援専門員
7月14日(木)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	ユニットリーダー
7月20日(水)9:00～	認知症介護実践研修	施設外	介護職員
7月20日(水)14:00～	高齢者権利擁護研修	施設内	介護職員・看護師・生活相談員
7月21日(木)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	ユニットリーダー
7月25日(月)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・介護支援専門員
7月26日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
7月28日(木)14:00～	感染症委員会	施設内	看護師・感染症委員(3名)・生活相談員
7月30日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	ユニットリーダー・看護主任
8月1日(月)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員
8月6日(土)9:00～	喀痰吸引等研修	施設外	ユニットリーダー
8月22日(月)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・介護支援専門員・看護師
8月23日(火)14:00～	給食委員会	施設内	管理栄養士・看護師・給食委員(3名)
8月26日(金)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員
9月7日(水)8:50～	認知症介護実践リーダー研修	施設外	介護主任
9月12日(月)15:00～	レク委員会(焼き芋レクについて)	施設内	レク委員(5名)・管理栄養士・看護師・介護支援専門員
9月12日(月)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員・生活相談員
9月20日(火)14:00～	食中毒について	施設内	夜勤者除く全職員
9月21日(水)9:00～	認知症介護実践リーダー研修	施設外	介護主任
9月21日(水)14:00～	避難訓練(昼間想定) 総合防災訓練	施設内	夜勤者除く全職員
9月26日(火)14:00～	感染症委員会	施設内	感染症委員(3名)・看護師・管理栄養士・生活相談員
9月27日(火)14:00～	給食委員会	施設内	管理栄養士・看護師・給食委員(3名)
9月29日(木)9:00～	認知症介護実践リーダー研修	施設外	介護主任
10月11日(火)10:00～	「誤嚥を防ぐ食事介助・高齢者のコミュニケーション支援」研修	施設外	新人介護職員

10月11日(火)14:30～	レク委員会	施設内	レク委員(3名)・介護支援専門員・看護師・管理栄養士・生活相談員(2名)
10月12日(水)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員・生活相談員
10月13日(木)9:00～	認知症介護実践リーダー研修	施設外	介護主任
10月13日(木)10:00～	「認知高齢者の理解」研修	施設外	新人介護職員
10月18日(火)14:00～	感染症委員会	施設内	看護師・感染症委員(3名)・生活相談員
10月19日(水)9:00～	認知症介護実践リーダー研修	施設外	介護主任
10月25日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
10月28日(金)18:00～	看護師職能(領域Ⅱ)研修	施設外	主任看護師
11月2日(水)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護支援専門員・介護職員
11月7日(月)10:00～	トランスファーの基礎知識研修	施設外	新人介護職員
11月8日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員・生活相談員
11月10日(木)14:30～	レク委員会	施設内	レク委員(3名)・介護支援専門員・看護師・管理栄養士・生活相談員(2名)
11月15日(火)14:00～	感染症委員会	施設内	看護師・感染症委員(3名)・生活相談員
11月22日(火)14:00～	給食委員会	施設内	管理栄養士・看護師・給食委員(3名)
11月28日(金)10:00～	喀痰吸引等研修	施設外	介護職員(ユニットリーダー)
12月6日(火)9:00～	実践リーダー研修	施設外	介護主任
12月12日(月)13:30～	レク委員会	施設内	レク委員(3名)・介護支援専門員・看護師・管理栄養士・生活相談員
12月15日(木)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員・生活相談員
12月21日(水)13:30～	感染症委員会	施設内	看護師・感染症委員(3名)・生活相談員
12月27日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
1月10日(火)14:00～	レク委員会	施設内	レク委員(3名)・介護支援専門員・看護師・管理栄養士・生活相談員
1月17日(火)14:00～	感染症委員会	施設内	感染症委員(3名)・看護主任
1月19日(木)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員・生活相談員
1月24日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
2月2日(木)13:30～	看取り介護研修(1回目)	施設内	看護主任・介護職員・管理栄養士・生活相談員
2月10日(金)14:00～	レク委員会	施設内	レク委員(3名)・介護支援専門員・看護師・管理栄養士・生活相談員

2月14日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員・生活相談員
2月16日(木)13:30～	感染症委員会	施設内	看護師・感染症委員(3名)・生活相談員
2月20日(月)13:30～	看取り介護研修(2回目)	施設内	看護主任・介護職員・介護支援専門員
2月27日(火)13:30～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
3月10日(金)14:00～	レク委員会	施設内	レク委員(3名)・介護支援専門員・看護師・管理栄養士・生活相談員
3月14日(火)～3月17日(金)	ユニットリーダー実地研修	施設外	ユニットリーダー(2名)
3月14日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・介護支援専門員
			看護師・生活相談員
3月15日(水)13:30～	避難訓練(夜間想定) 炊き出し訓練	施設内	管理栄養士・全職員・全入居者
			看護師・介護支援専門員・生活相談員
3月28日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
3月30日(木)13:30～	感染症委員会	施設内	看護主任・感染症委員(3名)・生活相談員

令和4年度事業報告書

養護老人ホーム 光珠荘

1. 事業実施概要

令和4年度運営方針及び事業計画に基づき、入所者が健康で安心した日常生活が送れるよう支援しました。新型コロナウイルス感染症対策を継続しなければならぬ状況の中、地域行事等もほとんどが中止となり、楽しみにしていた地域の皆さんとの交流もありませんでした。施設内でのイベント・レクリエーションの開催やクラブ活動を増やし、お互いの会話や関わりがより多く持てるようにしました。

2. 入所者の処遇

(1) 入所者の状況

別添「入所者状況報告」参照

- ・入所者出身市町村別状況
- ・入所者年齢分布表
- ・入所者在所期間の状況
- ・日常生活動作の状況
- ・4年度入退所者一覧

(2) 健康管理

- ① 常に入所者の健康状態の確実な把握に心がけ、適切な応急処置により健康の維持を図るよう努めました。
- ② 健康づくりとして、朝昼の体操、嚥下体操、散歩等屋外での軽運動を実施しました。
- ③ 職員の生活習慣病健診
職員全員が健診を受診し、健康維持増進を図りました。
- ④ 嘱託医来診等

健康診断	毎月第3水曜日	入所者採血	4月, 10月
精神科医定期診察	毎月第2水曜日	結核検診	10月
インフルエンザ予防接種	11月, 12月		

⑤ 入院状況

加納岩総合病院	7名	山梨厚生病院	5名
---------	----	--------	----

日下部記念病院	4名	石和共立病院	4名
甲府脳神経外科病院	2名	回生堂病院	2名
山梨大学附属病院	1名	富士温泉病院	1名
勝沼病院	1名	城南病院	1名
笛吹中央病院	1名		

※延べ人数

⑥ 外来受診状況

感染リスクを避けるため、できるだけ職員による代理受診としました。

加納岩総合病院	9名	石和共立, 山梨県立北病院, 塩山市民病院, 古川眼科 山梨大学医学部附属病院 各1名
山梨厚生病院	3名	
日下部記念病院	3名	
笛吹中央病院	3名	
篠原医院	2名	
篠原歯科	2名	

※人員のみ

(3) 感染症予防対策

- ① 感染症予防対策委員会を定期以外にも必要に応じて随時実施し、新型コロナウイルス感染症の発生状況等の情報を更新、共有することに努めました。
- ② 毎月、「感染症予防」を重点目標として、食事前、トイレ後、外出後の手洗い・消毒及びうがいを励行し、換気については施設内放送で入所者にも協力を促し、感染対策の徹底を図りました。
- ③ 定期的に業者による消毒を行い衛生強化に留意しました。
- ④ 面会の制限、外出の自粛、職員の出勤前及び休憩時の体温チェック、マスクの着用、消毒の徹底を継続して行いました。来荘者については、検温・手指消毒はもちろん、体調の変化等聞き取りを行い、感染予防に努めました。
- ⑤ 感染予防のためユニホームの着用（上下）を継続し、施設外に持ち出すことがないようにしました。
- ⑥ 新型コロナウイルスの施設内感染
i : 6/26、支援員1名陽性判明。(直近勤務日は6/24。7/3まで宿泊療養。) 有症状者3名のPCR検査実施し、翌日陰性確認。6/27、感染対策専門チーム来荘し、指導を受けました。全入所者・全職員のPCR検査実施したところ、6/28入所者1名の陽性が判明しました。前日に続き専門チー

ム来荘。ゾーニングや消毒等を相談し指示を仰ぎました。今後は発熱等あった場合、まず嘱託医に連絡し検査の必要性を判断してもらうこととなりました。入所者1名は午後入院となりました。(療養期間は7/7までの10日間。)6/30、全入所者・全職員のPCR検査実施。7/3、2階入所者・全職員のPCR検査実施。両日とも全員陰性。7/6、峡東保健所より、感染収束の連絡があり、通常生活に戻りました。

ii : 11/16 看護職員1名の陽性判明。(非常勤職員で検体採取は13日。)前回と同様の感染対策を講じ、職員全員の抗原検査及び有症状者4名の入所者のPCR検査実施。11/19 全入所者・全職員のPCR検査実施し陰性を確認。11/23 全入所者・全職員PCR検査実施。翌日全員の陰性を確認し収束となりました。

iii : 1/9 厨房職員1名陽性判明。(7日に体調不良にて早退。その際抗原検査実施し陰性、翌日のPCR検査提出。8日には病院にてコロナ抗原検査・インフルエンザ検査を受け陰性でしたが、定期の検査結果が陽性となり、17日まで療養となりました。)保健所に対応を相談したところ、入所者への直接介助等の濃厚な関わりはないので前回までのような感染対策は実施しなくてよいとのことでした。厨房職員には厨房内のみでの業務とし、11日の定期PCR検査の結果、全員陰性を確認後通常業務に戻りました。

(4) 給食

入所者が安全で楽しい食生活ができるよう下記事項に留意しました。

- ① 新鮮で安全な食材の確保、季節感のあふれる食事の提供
- ② 健康状態に応じた食事やおやつの提供(食形態の工夫・糖尿病・減塩等)
- ③ 適切な栄養管理

食事を楽しみにしている方は多く、特に昨年度から実施している「ラーメンの日」は大好評です。

(5) レクリエーション

行 事	月 日 等
お花見	4/11 (月) 荘庭及び隣接する称願寺境内散策
花よりだんごの会	5/26 (木) ヨーヨー釣り他ゲーム, 綿菓子
野菜の植付	7/27 (水) 希望者でキュウリ, トマトの苗を植付
お盆	8/13 (土) 迎え火 8/16 (火) 送り火
敬老会	9/15 (木) ハンドベル演奏, 抽選会, カラオケ
歌体操レク	10/27 (木) チータ体操他

クリスマス	12/22 (木) ハンドベル演奏, スライドショー, 年末抽選会
お正月レク	1/23 (月) かるた, けん玉, こま, 福笑い
節分	2/ 3 (金) 豆まき
アニマルセラピー	2/ 9 (木) 希望者のみ犬と触れ合う
歌体操レク	2/20 (月) 歌に合わせて体操
小学生と交流	3/13 (月) 御坂東小生徒と zoom により交流
お花見	3/29 (水), 30 (木) 桃源郷公園
クラブ活動 (カラオケ, 習字, ハンドベル, ハンドメイド) : 隔週実施 映画・ビデオ鑑賞 : 毎月実施 塗り絵, シャボン玉, 風船バレー, しりとりゲーム等 : 随時実施	

(6) 苦情解決

定期的に「今月のお知らせとお願いの集い」及び「グループ別話合い」を実施し、また随時に入所者の苦情等の把握に努め5件の苦情・要望等を受付け速やかに対応しました。

月 日	苦情 (相談) 内容	対 応・結 果
8/29	トイレのシャボネットがないことがある。	気が付いた時に職員に言ってほしいと伝えました。
8/29	野菜を育てるため水やりをしているが、花も育てたい。	来年は、野菜に加え花のプランターも購入することとしました。
8/29	トイレのジェットタオルがよごれている。 トイレの壁に汚物がついている。	職員の清掃当番等確認し、清掃をしっかり行うと答えました。
3/6	口腔体操の時、マスクをはずしたい。	まだ厚生労働省からの正式な指示がないのでマスク着用の継続をお願いしました。
3/6	ゴミの分別ができていない人がいるが、ちゃんと分けてほしい。	分別がわからない方もいらっしゃるのでは、職員がゴミ箱のチェックを行うこととしました。

3. 災害対策

火災・地震等の災害に対する通常の避難訓練に加え、施設が土砂災害警戒区

域にあるため、垂直避難の訓練も行いました。訓練を行うことで、職員及び入所者の防災意識向上に努めていきます。また、緊急連絡網を使い、実際にどのくらいの時間で招集できるのか検証しました。

- (1) 防災施設自主点検（毎月）
- (2) 避難訓練（昼間火災想定 2 回、夜間火災想定 2 回、土砂災害想定 1 回）
- (3) 防災訓練（地震想定 1 回）

4. 事故防止対策

事故防止委員会及び事故防止研修等を定期的に実施し、事故やヒヤリハット事例を検証しました。事故報告は 1 件ありました。

5. 短期宿泊事業等

笛吹市及び甲州市と、短期宿泊事業の委託契約を締結し、甲州市から 1 名の利用があり、その後措置入所となりました。緊急一時保護事業の利用はありませんでした。契約入所の利用は 6 名ありました。

6. 研修・委員会等

月日	実施内容	出席者
4. 4. 20	感染症予防対策委員会 事故防止委員会	委員 7 名
4. 4. 21	感染症予防研修：新型コロナウイルス予防対策	職員 10 名
4. 5. 17	認知症について勉強会	職員 10 名
4. 5. 18	感染症予防対策委員会 身体的拘束適正化検討委員会	委員 8 名
4. 5. 30	事故防止研修：事故対応マニュアルの周知等	職員 8 名
4. 6. 22	感染症予防対策委員会	委員 8 名
4. 7. 20	感染症予防対策委員会	委員 8 名
4. 7. 27	虐待防止研修：虐待防止マニュアルの周知徹底	職員 8 名
4. 8. 22	感染症予防対策委員会	委員 8 名
4. 8. 31	防災対策：防災マニュアルの周知徹底	職員 8 名
4. 9. 26	感染症予防対策委員会 身体的拘束適正化検討委員会	委員 8 名

4. 9. 29	身体的拘束研修：身体的拘束等適正化指針 感染症予防研修：主に新型コロナウイルス・インフルエンザの特徴について	職員 8名
4. 10. 20	感染症予防対策委員会	委員 8名
4. 11. 14	口腔ケア研修	職員 7名
4. 11. 16	感染症予防対策委員会	委員 7名
4. 11. 18	養護老人ホーム職員研修困難事例検討会	支援員
4. 11. 30	事故防止研修：マニュアルの再確認, 上半期の報告	職員 9名
4. 12. 15	感染症予防対策委員会 身体的拘束適正化検討委員会	委員 8名
4. 12. 19	感染症予防研修：施設内衛生管理について	職員 8名
4. 12. 22~28	救急対応研修：AED・心臓マッサージ	全職員
5. 1. 17	感染症予防研修：ノロウイルス発生時の対応・演習	職員 10名
5. 1. 19	感染症予防対策委員会	委員 8名
5. 1. 23	虐待防止研修：虐待防止のための指針	職員 9名
5. 2. 16	感染症予防対策委員会	委員 7名
5. 2. 20	養護老人ホーム職員研修困難事例検討会	支援員
5. 2. 20	山梨県老協研究総会	職員 4名
5. 2. 27	個人情報保護について	職員 8名
5. 3. 16	感染症予防対策委員会 身体的拘束適正化検討委員会	委員 8名
5. 3. 23	身体的拘束研修：施設内の現状と内容の再確認	職員 9名
5. 3. 24	令和4年度山梨 DWAT 登録時研修	相談員

令和5年3月31日

入所者状況報告

養護老人ホーム 光珠荘

1. 出身市町村別状況

市区町村名	男 性	女 性	計
笛 吹 市	6	3	9
甲 州 市	3	5	8
東京都江東区	2	3	5
富士河口湖町	2	0	2
山 梨 市	1	0	1
南アルプス市	1	0	1
甲 斐 市	0	2	2
中 央 市	0	2	2
東京都墨田区	1	1	2
甲 府 市	0	1	1
上 野 原 市	1	0	1
計	17	17	34

2. 年齢分布表

	男 性	女 性	計
65～69歳	2	0	2
70～74歳	4	1	5
75～79歳	5	5	10
80～84歳	2	5	7
85～89歳	2	4	6

90～94歳	2	1	3
95歳以上	0	1	1
計	17	17	34
平均年齢	78歳7か月	82歳11か月	80歳9か月

	最高年齢	最低年齢
男性	92歳	68歳
女性	96歳	72歳

3. 在所期間状況

	男性	女性	計
1年未満	0	2	2
1年～5年未満	8	5	13
5年～10年未満	4	2	6
10年～15年未満	3	6	9
15年～20年未満	1	0	1
20年以上	1	2	3
計	17	17	34
平均在所期間	7年6か月	8年3か月	7年11か月

最長期間	男性	女性
	23年	22年3か月

4. 日常生活動作の状況

区 分			男性	女性	計	比率	
歩行	自立		10	6	16	54%	
	杖等歩行補助器使用		3	4	7	23%	
	車いす使用		3	4	7	23%	
食事	自立		16	14	30	100%	
	一部介助		0	0	0	0%	
	全介助		0	0	0	0%	
入浴	自立		9	8	17	57%	
	一部介助		7	6	13	43%	
	全介助		0	0	0	0%	
更衣	自立		11	8	19	63%	
	一部介助		5	6	10	37%	
	全介助		0	0	0	0%	
排泄	昼間 (5~22時)	トイレ	自立	11	9	20	67%
			車いす使用	1	0	1	3%
			介助	4	3	7	23%
		ポータブル	自立	0	2	2	7%
			介助	0	0	0	0%
		おむつ使用		0	0	0	0%
	夜間 (22~5時)	トイレ	自立	8	5	13	44%
			車いす使用	1	0	1	3%
		ポータブル	自立	3	6	9	30%
			介助	1	0	1	3%
おむつ使用		3	3	6	20%		
認知症数			5	6	11	37%	
褥瘡のある人数			0	0	0	0%	

*入院中4名除く。

5. 入退所一覧

入 所		退 所	
年月日	措置機関名	年月日	措置機関名
5. 1. 12	甲州市	4. 8. 24	江東区
5. 1. 25	甲州市	4. 10. 30	笛吹市
		4. 11. 16	笛吹市
		4. 12. 4	山梨市
		5. 2. 6	西桂町
		5. 2. 23	南アルプス市
		5. 3. 14	笛吹市
計	2名	計	7名